

兵庫保険医新聞

第1953号
2020年9月25日

発行所 兵庫県保険医協会
http://www.hhk.jp/
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸ビル5F ☎078-393-1801
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)
振替01190-1-2133
(会員の購読料は会費に含まれています)

ラジオ関西番組・ポスターで呼びかけ

新型コロナウイルス感染拡大でも必要な受診を

新型コロナウイルス禍の下でも、これまで通り必要な通院を続けよう。新型コロナウイルスの影響で患者の受診抑制が広がり、健康悪化が懸念されていることを受け、協会は継続した受診を

ラジオ「医療知ろう！」 協会会員が出演

協会は毎年、10月から3月 提供してきた。今年も毎週木曜日の番組「聴く医療 医療知ろう！」として、10月1日からスタートする。放送時間は19時25分頃から約10分間。コーナーでは、昨年に引き

図1 今号に同封している、患者さんに定期受診を呼びかけるポスター

新型コロナウイルス 流行中でも いつも通り 医療機関を受診しましょう

新型コロナウイルス感染症が拡大しても...

- 糖尿病や高血圧症などの慢性疾患をきちんと管理することは、新型コロナウイルスの重症化予防につながります。これまで通りかかりつけ医を受診しましょう。
- 不安、気分落ち込み、不眠などの症状を訴える方が、自粛生活で増えています。気になる場合は精神科や心療内科、かかりつけ医に相談しましょう。
- がん検診や生活習慣病健診を受けたいと、がん発見の遅れや病気の進行などにつながる可能性があります。定期的な検診を受けましょう。
- お口の中の健康は体の抵抗力を高め、感染予防につながります。歯の痛みなどがまさんせ早期に歯科治療を受けましょう。

私たちの医療機関では十分な感染防止対策を行っています。**安心してこれまで通り受診してください。**

(発熱等の症状のある方は医師やスタッフの指示に従って受診してください)
兵庫県保険医協会

今号の記事

- 主張 建物解体に伴うアスベスト飛散 住民による監視強め改善させよう 2面
- 追悼 八木秀満先生 7面
- 緊急特別インタビュー 前済生会栗橋病院院長補佐 本田宏先生 8面

秋の共済制度普及 3面に案内 好評受付中!

グループ保険+新グループ保険 保険医年金 休業保障制度+所得補償保険 医賠償

協会は、10月から11月末まで「秋の組織強化月間」に取り組み、会員数7650人の



秋の組織強化月間 お知り合いの先生に 協会の利用をお勧めください

組織部長 宮武 博明

達成をめざします(9月15日現在7610人)。新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの医療機関は厳しい患者減に陥り、今冬の医療提供体制も不安視されています。協会が、10月から11月末まで「秋の組織強化月間」に取り組み、会員数7650人の

協会には、コロナ対策の迅速かつ抜本的な強化と、全ての医療機関への経済的補償を要請し、政府、国会議員への要請を強めています。さらに、「患者窓口負担増ストップ」クイズチラシや患者署名に取り組み、地域住民と協力して

安心・安全の医療の実現に向け活動を推進しています。また、「頼りになり役に立つ、会員になって得する協会」をスローガンに、保険請求や審査・指導相談、税務・雇用・開業相談等に取り組むとともに、感染防止対策を取りつつ、各種の研究会の開催、新規開業セミナーを実施するなど、会員サービスの一層の充実にも努めています。月間にあわせて今秋の共済制度募集も開始しています。定評のある保険医年金と、兵庫協会独自の積立年金Def



本号同封 2種類のポスターを 掲示ください

図2 協会提供のラジオ関西コーナー紹介ポスター(本紙4、5面)

「景品付クイズチラシ」。今年好評いただいた「クイズで考える日本の医療」患者負担増をテーマに実施する。新型コロナウイルス感染拡大のもと、失業者数が急増し、賃金が大幅に減少するなど、経済的に苦しい状況の患者さんが増えており、すべての方が安心して受診できるようにすることが求められている。しかし、政府はこのような状況下でも、要介護の介護保険外し

今年好評いただいた「クイズで考える日本の医療」患者負担増をテーマに実施する。新型コロナウイルス感染拡大のもと、失業者数が急増し、賃金が大幅に減少するなど、経済的に苦しい状況の患者さんが増えており、すべての方が安心して受診できるようにすることが求められている。しかし、政府はこのような状況下でも、要介護の介護保険外し

「景品付クイズチラシ」。今年好評いただいた「クイズで考える日本の医療」患者負担増をテーマに実施する。新型コロナウイルス感染拡大のもと、失業者数が急増し、賃金が大幅に減少するなど、経済的に苦しい状況の患者さんが増えており、すべての方が安心して受診できるようにすることが求められている。しかし、政府はこのような状況下でも、要介護の介護保険外し

こんな時に負担増? 景品付クイズは10月開始

「景品付クイズチラシ」。今年好評いただいた「クイズで考える日本の医療」患者負担増をテーマに実施する。新型コロナウイルス感染拡大のもと、失業者数が急増し、賃金が大幅に減少するなど、経済的に苦しい状況の患者さんが増えており、すべての方が安心して受診できるようにすることが求められている。しかし、政府はこのような状況下でも、要介護の介護保険外し

10月の放送予定

- 10月1日 新型コロナ感染拡大の中での医療機関へのかかり方(仮)
- 10月8日・15日 野球中継のためお休み
- 10月22日 新型コロナウイルスと歯科医療機関(仮)
- 10月29日 唾液の効果・あいうべ体操(仮)

現地でも、オンラインでも! 「#いのちまもる 医療・社会保障 立て直せ! 10.22総行動」へご参加を

日時 10月22日(木) 13時~14時20分
会場 東京・日比谷野外音楽堂
医師・歯科医師が10月22日、東京・日比谷野外音楽堂に結集して、医療体制の拡充を求める集会を開催します。医師・歯科医師が社会に向けてアピールする機会となりますので、ぜひご参加ください。
当日の様子は、YouTubeでオンライン配信されます。協会でも視聴会を開催します。参加のお申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1807まで

燭心

テニスの4大会である全米オープンで大坂なおみが快挙を成し遂げた。その大会で彼女は、警察官に殺された7人の黒人の名前をそれぞれプリントした7枚の黒いマスクを用意し、試合ごとにマスクを変えて登場した。決勝まで勝ち上げればすべてのマスクをつけることができる。世界中のテニスファンだけでなく、SNSにも注目され、黒人差別についての議論が巻き起こるだろうという目論見通り、

「#いのちまもる 医療・社会保障 立て直せ! 10.22総行動」へご参加を
を省令によって行おうとする等、医療・介護の負担増を進めようとしている。
75歳以上の窓口負担の原則2割化や病床数削減の計画について、患者さんにクイズを通して知らせ、負担増計画ストップの世論を高めよう。正解者の中から200人に兵庫県のグルメが当たるほか、今回は保連連との連動企画として、ふとんクリーナーや復興支援のカタログギフト等が当たるWチャンスも実施する。
協会が現在取り組んでいるL(デフェル)、新型コロナウイルス感染による休業にも対応している休業保障制度と所得補償保険、1億2千万円の大型保障を実現したグループ保険と新グループ保険、割安の自動車・火災保険をはじめとした損害保険等、協会はあらゆるニーズに対応した事業で、みなさまの期待に応えます。ぜひ、お知り合いの開業医、勤務医、ご子弟に入会をお勧めください。
先生方より一層のお力添えをお願い申し上げます。

主張

建物の解体工
事における不適
切な対応により
アスベストが飛
散し、住民の健

康が危険にさらされる例が
全国で相次いでいる。

このアスベスト飛散を防
止するには、何よりも正確
な事前調査が重要となる。

解体に着手する前に事業
主が調査して、役所に届け
ることになっているが、当
然、両者には適切さや公正
さが求められる。法や条例
は性善説を前提にしている
が、世の中そんなに甘くは
なく、残念ながらさまざまな
工事が横行している。

住民による監視強め 改善させよう

建物解体に伴うアスベスト飛散

「アスベスト隠し」はすべ
て事業主の責任である。す
るお役所の論理である。し
かし、安全で安心でき
る社会のために、役所はさ
まざまな権限を付与されて
おり、その積極的な行使が
求められる。役所が権限を
行使しなければ、現場は無

信頼関係を築くことを説い
ている。これも性善説であ
り、これを実現させるには
住民による積極的な関与が
不可欠であるが、負担は大
きい。数十年後に発病とい
う曖昧さや、無味無臭で微
細なため曝露に気づかない
ことがアスベスト特有の間
接的な働きかけが必要だ。

法地帯となり、住民は日常
的にアスベスト曝露を受け
ることになる。残念ながら
これが現実だ。
環境省が作成した「リス
クコミュニケーションガイ
ドライン」では、これら三
者に対して情報公開に基づ
く十分な説明により互いの

題で、誰も責任を感じてい
ない。子どもたちが成人し
たときに重篤な病になるよ
うなことは許されない。
本年6月に大気汚染防止
法が改正されて、事前調査
が資格を有する者が行うこ
うことがやると加えられ
た。しかし、工事中のアス
ベスト濃度測定や除去後の
完了検査は、関係者らの強
い求めにも関わらず、また
もアスルーされた。役所や
事業主から独立した第三者
機関によるこれらの検査
は、誰もが常識と考えるが
その実現はまだ遠い。
住民としては、身近な工
事現場に監視の目を注ぎつ
つ、役所に対しても情報公
開を求めるなど権限不行使
をチェックすることが重要
だ。大変だが、役所・事業
主の意識が変わるよう、積
極的な働きかけが必要だ。

協会は安倍首相の辞任表明を受け、9月1日、新型コロナウイルス感染症対策の迅速な抜本的強化などを求める下記の声明を採択し、政府など関係機関に送付した。以下に声明の全文を掲載する。

2020年9月1日

声明

安倍晋三首相の辞意表明に際し、新型コロナウイルス感染症対策の迅速な抜本的強化と医療機関経営の保障を求める

兵庫県保険医協会
理事長 西山裕康

8月28日、7年半におよぶ長期政権を築いた安倍晋三首相が辞任を表明した。

新型コロナウイルス感染症は小康状態であるが、秋冬の季節性インフルエンザとの混在に向け、未だに十分な医療提供体制が整備されているとは言いがたい状況にある。こうした中、党内の後継者争いや政局化により、新型コロナウイルス感染症対策に遅れが生じることがあってはならない。今こそ、国民の命と健康を守るため、有効な医療政策を迅速に実行すべきである。

新たに発足する内閣には、これまで私たちが主張してきたように、医療機関向けの個人防護具や消毒用薬剤等の安定的確保、検査体制の拡充、専用病床の確保、風評被害対策や医療機関で感染者が発生した場合の休業補償などの有効な対策を一層進めるとともに、経営悪化で苦しむ医療機関に対して、昨年度保険請求実績に基づく差額補填等の公的な経営保障を中心とした抜本的な対策をとるよう求めたい。

また、今回の新型コロナ禍は、これまでの自・公政権による医療・社会保障を切り捨て、自己責任を基本とし小さな政府を志向する新自由主義的政策によってつくられた社会の脆弱性を明らかにした。

新政権には、これらの方向性を抜本的に見直し、新たな政策を打ち出すことを求める。

以上

声明

医師の長時間労働を放置する「令和2年医師需給推計」を改め抜本的に医師養成数を増やすことを求める

兵庫県保険医協会 第1118回理事会

厚生労働省の医師需給分科会が8月31日、「令和2年医師需給推計の結果」を明らかにしたことを受け、協会は9月12日の第1118回理事会で、医師養成数

厚生労働省の医療従事者の供給に関する検討会医師需給分科会は8月31日、「令和2年医師需給推計の結果」を明らかにした。この推計結果はこれまでの医師需給推計と同様に、その論拠が極めて恣意的であると言わざるを得ない。

第一に、医師需要について「現在の医療体制で、必要な医療サービスについて概ね提

供できている前提」に立つた。現在の地域における医師不足を全く省みないだけで、将来の医学や医療の高度化や複雑化、専門分化を軽視した推計となっている。

第二に、医師の労働時間を最も短縮するとするケースでも、年間720時間という一般労働者の労働基準法上の上限にあたる時間外・休日労働を想定している。これは、現在の医師養成政策の誤りを率直に認め、決して繰り返すべきではない。

第三に、「医師需給推計の結果」では、「現在の医学部定員数が維持された場合、2027年頃に人口10万人対医師数がOECD加重平均に達する見込み」としているが、この間OECD各国では人口当たりの医師数が増加を続け、27年になってもその時点のOECD加重平均に届かないことは容易に予想できる。

第四に、そうした医師の絶対数不足が明らかであるにもかかわらず、都道府県に策定が義務付けられた「医師確保計画」等の施策が、あくまでも地域偏在対策でしかなく、医師養成数をこれまで同様に抑制するという方針では、医師を疲弊させ、日本全体の医療提供体制を脆弱化させることは明らかである。

最後に、新型コロナウイルス感染症により日本の医療提供体制の脆弱性が明らかになった。その一つに集中治療医や保健所等で勤務する医師の不足があげられている。今後とも繰り返される新興感染症に備えるためには、平時から余裕のある医療提供体制が望まれる。

政府はこれまでの政策を抜本的に改め、地域医療を充実させ、国民の命と健康を守るために、医師養成数の拡大とそれを支える医療費の拡大を行うべきである。

以上

政策研究会

「オンライン」と保険診療 一進むべきか、留まるべきか

日時 10月3日(土) 17時~18時30分 会場 協会5階会議室
講師 全国保険医団体連合会理事 山崎 利彦先生



マイナンバーカード等によるオンライン資格確認の導入へ、医療機関に顔認証付きカードリーダーを無償提供するためのアカウント登録受付が始まりました。新型コロナ禍を理由に認められた、初診でのオンライン診療を恒常的に認めようとする動きもあります。

これらの医療現場でのオンライン利用拡大は地域医療や医療機関経営に何をもたらすでしょうか？ この問題について全国保険医団体連合会でマスクミへの発信を担ってきた山崎俊彦先生にご講演いただきます。

オンライン（Zoom利用）でも聴講いただけます。ご希望の方は、①お名前、②医療機関名、③電話番号、④E-mailアドレスを、konishi-s@doc-net.or.jpまでお送りください。お問い合わせは、☎078-393-1807まで

理事会 スポンサー

◇出席 25人

◇情勢 政府の有識者会議

「新型コロナウイルス感染症対策分科会」は8月7日、感染状況を4段階で評価するための指標を取りまとめた。病床使用率や人口10万人あたりの療養者数など6指標で、国や都道府県に感染の深刻度を判断する目安にしようとしている。今回の指標は、緊急事態宣言の発出などで政府を縛るものでなく、事実上、判断を「丸投げ」する内容となっている。

◇医療運動対策 ①保団連「全ての医療機関への緊急財政措置を求める緊急会員署名」の到達(協力10111人、含Web協力者)、②兵

庫の福祉医療制度2020調査とパンフレットの作成、③保団連「みんなでストップ!負担増」署名の到達(1万7228筆、会員参加率8・2%)等が報告された。

◇日常診療経験交流会 第29回日常診療経験交流会(11/1神戸市産業振興センター)は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、展示会等は省略して分科会発表中心とする等が報告された。

◇組織部 会費減額規定の変更が提案された。出された意見を踏まえ、組織部等、関係部での再検討が確認された。

◇渉外部 ①兵庫革新懇2020年度会費、②2020年ひょうご聴障ネット会費、③NHKとメディアを考える会(兵庫)の協賛金の執行が了承された。

(8月22日 理事会より)

コロナ対応充実へ 必要な医療政策を解説

水間理事が市民対象に講演

協会も協力する「非核の政府を求め兵庫の会」は8月29日、協会会議室にて、協会の理事の水間美宏先生を講師に、市民学習会「新型コロナと地域医療」いま医療現場が求めるもの〜を開催し、市民ら17人が参加した。同会は、核兵器の廃絶をめざすとともに、市民向けに社会問題に関する学習会を開催している。



新型コロナによる医療機関への影響を解説する水間理事

協会も協力する「非核の政府を求め兵庫の会」は8月29日、協会会議室にて、協会の理事の水間美宏先生を講師に、市民学習会「新型コロナと地域医療」いま医療現場が求めるもの〜を開催し、市民ら17人が参加した。同会は、核兵器の廃絶をめざすとともに、市民向けに社会問題に関する学習会を開催している。

けた影響や、今後求められる医療政策について講演した。院内感染への懸念から患者の受診抑制が起きていることに対し、診療現場では、新型コロナ感染症が疑われる患者について、発熱外来を設ける。さらにこれらの問題の背景には、保健所を減少させ、病院の統合を進め、医療の費用を削減してきた政府の方針があると批判。兵庫県下でも同様に病床削減や統廃合が進められており、今後も医療提供体制の縮小が懸念されるとした。

また、厚労省が歯科治療に関し「緊急医療」に分類し、緊急性の高い治療は延期することや、マスクやガウン、ゴーグルをつけて診察するなど、感染防止対策を十分に行うことと強調。一方で、多くの医療機関でマスクや防護具などが十分に供給されていないこと、迅速に検査を行うことが困難であったりしたため、改善を求めていく必要があるとした。

水間先生は、今後、新型コロナの感染がさらに拡大した場合でも医療機関の安定した経営を保障するよう、協会が、前年度の支払い実績に基づき「診療報酬概算請求」を要求していることを報告。増大の一途をたどる防衛費の一部を当てるなど、政府は医療費を確保すべきだと訴えた。

参加者からは「大変分かりやすなお話だった」「とても勉強になった」との感想が出された。

会員訃報

武田 覺先生	川西市 外科	6月9日 享年90歳
石川 雅久先生	赤穂市 整形外科	8月9日 享年50歳
桑原 昂先生	中央区 外科	9月2日 享年72歳
米田 邦治先生	北区 歯科	9月10日 享年70歳

ご冥福をお祈り
申し上げます

歯科定例研究会

全身状態を考えた 歯科治療を学ぶ

感想文

歯科部会は8月30日、協会会議室で歯科定例研究会「全身疾患と歯科治療」健診テーマ・お薬手帳を活用する〜を開催。尼崎中央病院歯科口腔外科部長の佐々木昇先生が講演し、65人が参加した。池澤慎哉先生の感想を紹介する。



65人が参加した研究会で、佐々木先生(右)が全身疾患に合わせた歯科治療の重要性を解説した



現在、超高齢社会の日本において患者さんを診るということ、とても簡単なことではない。外来患者はもちろん、訪問歯科治療の必要性も増えてきており、診療自体が難しくなっている上に、さまざまなお薬を服用されている方も多く、中には数十種類の

お薬を毎日服用されている方も少なくない。そのような中、全身状態に合わせ、治療内容や投薬を考へず、安易に診察することは、後々重大な副作用や医療事故につながることも十分にありえる。そういう現状の中で、今回の佐々木先生の話

は非常に有意義なものとなった。まず、血液検査のデータはさまざまな項目があるが、歯科医師が知っておくべきものはどれなのか、またどう診ればいいのかという最低限の見方から、腎機能や肝機能の数値をどう診るか、それぞれどのようなこと(治療、投薬含め)に注意をしなければならぬかということ、生化学を交えながら話された。

腎機能が悪い人にはNSAIDsは避けたい方がいい、他にも飲み合わせに注意すべき薬など、明日から使える知識も多かった。また、止血・凝固関係の話も、止血確認に2時間かかった症例の話など、大変興味深いものがあった。特に薬物動態を交えての話で、ワーファリンよりもDOACの四つに

骨粗鬆症の薬を服用している方については話は、目から鱗の内容だった。私たち歯科医師が無知のために、6割の整形外科医が提携を拒否したと言っているそう。本当に無知は罪であると思う。最後に、復習を兼ねて実際の症例を通して、どのように診るかの練習を行い、とても身になる勉強会だった。薬も日進月歩であり、私たちが常に勉強し続けていく必要性を感じた。後悔、先に立たず。患者により満足度を上げてもらえるよう、日々努力していきたいと思った。

【東灘区・歯科 池澤 慎哉】

ドクターを支える

保険医協会の共済制度

✓中長期の資産形成に
保険医年金と積立年金DefLデフェル

✓病気やケガの休業に
休業保障制度と所得補償保険
新型コロナウイルス感染症も給付対象です

✓死亡・高度障害に
グループ保険と新グループ保険

✓医事紛争に備えて
医師賠償責任保険

✓団体割引きの
自動車保険と火災保険

✓天災や火災、特定感染症による休業損害に
ビジネスキーパーの休業損害補償

✓三井住友海上あいおい生命の
医療保険とガン保険

このような方に
オススメ

秋の共済制度募集 好評受付中!

協会の共済はご加入内容をまとめて管理。
ワンストップサービスを提供します。

お問合せは共済部まで ☎ 078-393-1805

<http://www.hhk.jp>

聴く、医療。

医療知るる!

番組への感想をお寄せください。

感想をお送り

いただいた方の中から
抽選で毎月3名様に

クオカードを
プレゼント!

おとくすい手帳
毎週木曜日ラジオの前でお待ちください。



兵庫県保険医協会の開業医が、ラジオ番組「寺谷一紀と! い・しよく・じゅう!」
「医療知ろう!」コーナーで「新型コロナはこれからどうなるの?」
「インプラント治療ってなに?」など身近な医療に関する疑問にお答えします。
毎週木曜日夜7時25分ごろからは、ラジオ関西(AM 558KHz)をぜひお聞きください。

コーナー名 **医療知ろう!**

20年10月1日～21年3月25日

毎週木曜日

PM7:25-7:35頃

ラジオ関西 **AM558**
FM91.1

寺谷一紀と! い・しよく・じゅう!
毎週木曜日 PM6:00-8:00

AM 558KHz. / 1395KHz.(県北部) / FM91.1MHz.

コーナー

PM7:25-7:35頃(期間/2020年10月-2021年3月)

兵庫県保険医協会 <http://www.hhk.jp/>

パーソナリティ
寺谷一紀

アシスタント
犬塚あさな



会
員
投
稿

ホイホイ漫画⑧

長田区 ぼん太with T.T.

IRに愛あ〜る？



「PCR検査を広く行うべし。」

カジノ
法案も
一層推進
しつまいます
パチンコと麻雀で
疑りて
ないんだ
な？

会
員
投
稿

「PCR検査増やせ」の議論の前提

西宮市 伊賀 幹二

PCR検査が陰性または陽性であっても、それが最終的に正しい判断とは限りません。そのため、検査の正確度

PCR検査が陰性または陽性であっても、それが最終的に正しい判断とは限りません。そのため、検査の正確度

「PCR検査を広く行うべし。」

この陽性の中率を算出するためには、「検査前確率」が必要で、検査前確率を仮定しなければ、陽性の中率は算出できないのです。検査前確率が低ければ、どんなよい検査を使っても偽陽性が多くなって不要な隔離が多くなりま

診療内容向上研究会 第566回

しびれ～アプローチの基本～

日時 10月24日(土) 17時～

会場 協会5階会議室 (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講師は来場せずZoomによる講演となります。ご参加される先生方には可能な限りZoomによるオンライン視聴をお願いします。インターネット環境その他によりZoom視聴が困難な場合はご来場ください)

講師 国保旭中央病院 副院長・総合診療内科部長 塩尻 俊明先生

「しびれ」診療の第一歩は、「しびれ」の分布の把握だと思います。「しびれ」の分布は、解剖学的障害部位を反映しているため、「しびれ」の分布のパターン認識ができれば、おのずとそれに対応した解剖学的部位が推測でき、病歴聴取とあわせることで、「しびれ」の病態生理が見えてくるはずで

今回の研究会では、現場でよく遭遇する疾患を中心に、典型的「しびれ」の分布パターンを共有し、最前線で活躍されている皆さまに少しでもお役に立てればと考えております。 【塩尻 記】

お申し込みは、kusunoki@doc-net.or.jpまで、①医療機関名、②お名前、③電話番号をお送りください。お問い合わせは、☎078-393-1840まで

私の映画案内

白岩一心

映画『スペシャルズ！』政府が潰そうとした自閉症ケア施設を守った男たちの実話』を紹介し、2011年に『最強のふたり』で、世界中を笑いと涙で元気にしたエリック・トレダノ&オリヴィエ・ナカシユ監督が、「今その瞬間を生きている私たち」に夢と希望を送る、待望の最新作です。



©2019 ADNP-TEN CINEMA-GAUMONT-TF1 FILMS PRODUCTION-BELGA PRODUCTIONS-QUAD+TEN

も、ヨーロッパ各国で熱狂的に支持された作品です。本作品の主人公も『最強のふたり』と同じく、実在する二人の男たちがモデルです。

1994年に自閉症の子どもたちや、社会から脱落した若者の社会参加を支援する団体と出会ったナカシユさんとトレダノさんは、携わる人々から湧き出る活力やにじみ出る人間らしさに深く感動しました。当時はまだ駆け出し監督だった二人が、約25年の時を経てようやく映画完成に漕ぎつけたそうです。

と、社会から脱落した子どもや若い人たちです。社会からはじき出された人々をまとめて救おうとします。けれども、無認可・赤字経営の施設「正義の声」に、政府からの監査が入り込み、閉鎖の危機に迫られます。それでも自閉症ケア施設「正義の声」を守り抜こうとするブリュノとマリクの姿が見所です。

「なぜ、そこまでして他に

人のために奔走するのかわ？」という問いに答える数々のエピソードが、人々のつながりが分断されて、さまざま価値観が怒涛のごとく変わりゆく現代において、私たちの胸の内にある優しさを呼び覚ましてくれます。

欧州で絶賛された作品ですが、日本国内でも、人権を軽視する政策や新自由主義の台頭により、格差社会が支配しています。この作品は、基本的な人権の尊重を謳う日本国憲法理念を守ることに、政権に対して白紙委任にならないよう声を出す重要性も考えさせてくれる作品です。映画館の大スクリーンで鑑賞することで、得られるものも多い作品に仕上がっています。

「なぜ、そこまでして他に

赤穂郡 白岩歯科医院

新規開業、開業予定の先生方へ 6カ月指導対策は万全ですか？

新規開業医研究会

日時 10月4日(日) 10時～17時 会場 協会5階会議室

参加費 5000円(昼食・資料代含む)

テーマ 新規個別指導対策、保険診療と保険請求の要点、新規開業に必要な税務対策、開業時の労務

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1817まで

●医院経営研究会

給与計算のポイント

日時 10月24日(土) 14時30分～17時

会場 協会6階会議室

講師 トータル人事・労務オフィス代表 嶺山洋子 特定社会保険労務士

参加費 3000円(医院経営研究会会員は無料)

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1805まで

経営支援制度研究会の動画を公開

8月29日に開催した、経営支援制度研究会の動画を協会会員ページにて公開しました。講師の松田力税理士・社会保険労務士が、「医療従事者慰労金」、「感染防止対策支援事業」の申請方法などについて、実際にパソコンを操作しながら、分かりやすく解説しています。復習したい方、当日参加・視聴できなかった方も、<http://www.hhk.jp/member/>、もしくは右上のQRコードよりご覧ください。



会員ページのID・パスワードについてのお問い合わせは、☎078-393-1807まで

人事法務コンサル

社会保険労務士

ISR 梨本事務所

労働条件・就業規則

(労働保険事務組合)

経営者会議

労務監査・給与計算

職能人材メンター

合同会社(LLC法人)

ISR パーソネル

医療・福祉人材紹介

(企業プロジェクト)

インテリジェントソーシャル協会

職業能力認定研修



5階 研修室

4階 企画室

3階 情報処理室

2階 統括本部

1階 駐車場

ISRビル

〒650-0026 神戸市中央区古湊通1-2 (ISRビル)

お気軽におたずね下さい

信頼・向上そして社会貢献

ホームページ www.isr-group.co.jp

グループ代表 (CEO) 梨本剛久 ☎ 078-360-6611 大代表

追悼 八木秀満先生

副理事長や審査対策部長、尼崎支部長として長らく協会活動に貢献された尼崎市・八木秀満先生が6月29日、逝去された。追悼文を掲載する。

八木秀満先生を偲んで

尼崎支部副支部長・理事 西原 弘道



八木秀満先生(享年72歳)

1947年生まれ
1972年奈良県立医科大学卒業、
1998年尼崎市にて八木クリニック開業
2001年6月～03年5月、
11年6月～17年5月 理事
2003年6月～11年5月
副理事長
2017年6月～ 副議長
2001年6月～11年5月
審査対策部長
2003年7月～ 尼崎支部長
2006年1月～12年1月
保団連理事

八木先生との出会いは16年前、私が開業した月に協会尼崎支部の幹事会にお誘いいただいた。先生は支

部長をされていて、保険診療というものを十分に理解して

に、より良い保険診療のために声を発しておられたことには、頭の下がる思いでおりました。

「あなたの悩みは何ですか？」2009年11月、「保険でより良い歯科医療を」兵庫連絡会結成直後、当時協会副理事長でおられた八木先生から初めて、お声をかけていただきました。

「兵庫協会の活動や兵庫連絡会の活動を全国に知っていただきたいこと」と申し上げました。すると八木先生がおっしゃったのは、「協会

の活動報告や兵庫連絡会の活動方針を、一切言わないこと

「あなたから街頭運動のアドバイスも受けました。八木先生ご自身が、保団連理事就任直後の有楽町の街頭スピーチを、緊張しながらも熱い思いを持ってなされたこと

も、私には貴重なお話でした。それ以降街頭署名運動には勇気を出して機会があれば参加させていただいていきます。

八木先生とともに、そしてこれからは、兵庫協会の発展に微力ではありますが、頑張りたいと思います。今日は、疲れを癒やされるお身体を、ゆっくり休養してくださいませ。

今度お会いする際には、人生のメインテーマを、医療・歯科・薬科の先生方と議論させてください。

理事 清水 映二

「高年齢者医療と漢方～認知症・フレイル・不定愁訴～」

日時 10月3日(土) 17時～18時
会場 「Web形式」で開催
講師 東大阪市・えのもとクリニック副院長 福原慎也先生
共催 株式会社ツムラ
*oozono_wakana@mail.tsumura.co.jpもしくは右のQRコードよりお申し込みください

「てんかん治療ガイドライン～高齢者てんかんを含めて～」

日時 10月17日(土) 15時～16時30分
会場 チサンホテル神戸3階六甲の間
講師 市立伊丹病院脳神経外科主任部長 二宮宏智先生
定員 30人(要事前予約) 参加費 無料
共催 ユーシービージャパン株式会社
*オンラインでの視聴も可能。konishi-s@doc-net.or.jpまでお申し込みください

「こわいもの知らずの病理学講義—がんは『運』である—」

日時 10月17日(土) 15時15分～16時45分
会場 伊丹シティホテル2階朱雀の間
講師 大阪大学大学院教授 仲野徹先生
定員 40人(要事前予約)
*お申し込みは、☎078-393-1817まで

医科保険請求



〈導入初期加算・バイオ後続品導入初期加算〉

Q1 導入初期加算を算定している患者が医療機関を変更した場合は、どのような取り扱いになるのか。

A1 導入初期加算・バイオ後続品導入初期加算とも、変更前の医療機関から通算して取り扱います。

例えば、A医療機関で9月に在宅自己注射を導入して同月に算定していれば、変更後のB医療機関で10月、11月に算定できます。

Q2 導入初期加算とバイオ後続品導入初期加算は、同一月に併算定できるか。

A2 それぞれ要件を満たせば、算定できます。

Q3 処方内容に変更があった場合、導入初期加算が再度算定できるが、以下の場合に算定できるか。

①ランタスからトレシーバに変更

した場合。
②ランタスからトルリシティに変更した場合。

A3 「処方内容に変更があった場合」とは、別表第9(「保険診療便覧2020年版」p371参照)に掲げる注射薬に変更があった場合を言い、同じ製剤名の中での一般的名称の変更では算定できません。回答は以下のとおりです。

①インスリン製剤の中での変更のため、算定できません。

②インスリン製剤からグルカゴン様ペプチド-1受容体アゴニストへの変更のため、算定できます。

Q4 バイオ後続品から先行バイオ医薬品が同一である別のバイオ後続品に変更した場合、再度、バイオ後続品導入初期加算を算定できるか。

A4 算定できません。

薬科部漢方研究会

見える漢方薬(陰陽五行学説) ~五積散、竹筴温胆湯~

日時 10月10日(土) 16時～ 会場 協会5階会議室
講師 東大阪市・小阪医院院長 曹桂植先生
参加費 1000円(会員無料) 定員 40人

協会会員はZoomによりオンラインで視聴いただけます。お申し込みは、kusunoki@doc-net.or.jpまで、①薬局・医療機関名、②お名前、③電話番号、④(薬剤師の方は)薬剤師免許番号をお送りください。お問い合わせは、☎078-393-1840まで

支部の催物案内

■西宮・芦屋支部■第37回漢方研究会

「高齢者医療と漢方～認知症・フレイル・不定愁訴～」

日時 10月3日(土) 17時～18時
会場 「Web形式」で開催
講師 東大阪市・えのもとクリニック副院長 福原慎也先生

共催 株式会社ツムラ
*oozono_wakana@mail.tsumura.co.jpもしくは右のQRコードよりお申し込みください



■神戸支部■第41回総会記念講演

「てんかん治療ガイドライン～高齢者てんかんを含めて～」

日時 10月17日(土) 15時～16時30分
会場 チサンホテル神戸3階六甲の間
講師 市立伊丹病院脳神経外科主任部長 二宮宏智先生
定員 30人(要事前予約) 参加費 無料
共催 ユーシービージャパン株式会社

*オンラインでの視聴も可能。konishi-s@doc-net.or.jpまでお申し込みください

■北阪神支部■第35回総会記念講演

「こわいもの知らずの病理学講義—がんは『運』である—」

日時 10月17日(土) 15時15分～16時45分
会場 伊丹シティホテル2階朱雀の間
講師 大阪大学大学院教授 仲野徹先生
定員 40人(要事前予約)

*お申し込みは、☎078-393-1817まで

八木先生とともにこれからも

理事 白岩 一心

「あなたの悩みは何ですか？」2009年11月、「保険でより良い歯科医療を」兵庫連絡会結成直後、当時協会副理事長でおられた八木先生から初めて、お声をかけていただきました。

「兵庫協会の活動や兵庫連絡会の活動を全国に知っていただきたいこと」と申し上げました。すると八木先生がおっしゃったのは、「協会

の活動報告や兵庫連絡会の活動方針を、一切言わないこと

も、私には貴重なお話でした。それ以降街頭署名運動には勇気を出して機会があれば参加させていただいていきます。

八木先生とともに、そしてこれからは、兵庫協会の発展に微力ではありますが、頑張りたいと思います。今日は、疲れを癒やされるお身体を、ゆっくり休養してくださいませ。

今度お会いする際には、人生のメインテーマを、医療・歯科・薬科の先生方と議論させてください。

理事 清水 映二

心が通った兄貴のような存在

理事 清水 映二

このような一文を書かなかればならない日が来るとは、全く思いもよらなかった。八木先生は保団連や兵庫協会で、数々の大きな役割を果た

してこられました。私は別の一面を書きたくてお話をしています。

八木先生との最初の出会いは、協会事務所が三宮にあっ

た頃でした。理事会が終わった頃です。理事会が終わり、帰ろうとすると、誰からかは覚えていませんが飲み会に誘われ、それから毎回、一緒に過ごさせていただきました。

別何ということもない会話がほとんどですが、その中に本質をつくような議論があり、それら全体が私の清涼剤でもあり、楽しみでもあり、またいつも何かしらほっと息つける気がしました。

高校の先輩で、兄貴のような存在でした。穏やかでありながら、頑固でありながら、緩やかで、しかし一本心が通っている人でした。剣道が好きで、ギターを愛する趣味人でもありました。

ご自身の状況が分かりながらも、何も話さずに淡々といるんことに取り組んでおられた姿が忘れられません。時々、ふっと笑い顔が浮かんでくる今日この頃です。

緊急特別インタビュー

前済生会栗橋病院 院長補佐 本田 宏先生

医療充実への転換 今がラストチャンス



【ほんだ ひろし】1954年福島県生まれ。79年弘前大学卒業後、東京女子医科大学第3外科を経て、89年から済生会栗橋病院に外科部長として勤務、2011年より院長補佐。15年、外科医を引退し、講演活動に専念。医療制度研究会副理事長、弘前大学医学部講師。日本医学会連合労働環境検討委員会委員

新型コロナウイルス感染症拡大により医療提供体制のさまざまな課題が顕在化した。8年近く政権を担ってきた安倍首相の突然の辞任を受け、同政権の医療・社会保障政策を振り返り、今後の政策はどうすべきなのか。長年外科医を務め、その経験から医療現場の危機を訴えてきた本田宏先生に、オンラインで西山裕康理事長が話を聞いた。

新型コロナウイルスで 医師不足が明らかに

さらに保健所も感染症病床も削減してきたからです。10年前に、日本感染症学会は、300床規模の病院には

西山 先生は、医師の絶対数不足、低医療費を訴え、全国で講演されてこられました。新型コロナウイルス禍の今はどう活動されていますか。

本田 医療制度の危機に目が向けられ、メディアの取材が増えました。講演は34回中止になりましたが、発信を続けるため、各地でのリモート講演に力を注いでいます。現在の状況は、5年前に私が書いた『本当の医療崩壊はこれからやってくる』という本で指摘したとおり、医師、病床、医療費の三つの不足を日本社会が身をもって知る危機的事態になりました。

日本の医師数はOECD平均に比べて、13万人も少ない状態です。PCR検査数が少ないのも、医師数が少なく、

感染症専門医が常駐すべきで、3千人から4千人が適正と発表していましたが、専門医数は現在でも1500人ほどです。同学会の館田一博理事長は、全国408の感染症指定医療機関のうち、専門医が在籍しているのは144しかないとして、専門医育成と配置を要望しています。

また、日本集中治療医学会理事長の西田修先生は、ICUとそれに準ずる病床をカバーするには集中治療医が最低でも4500人が必要との試算を示しています。人口8千万人のドイツは約8千人の集中治療医がいるのに対し、人口1億2千万人の日本は1850人にすぎません。ドイツ並みなら、1万2千人の集中治療医がいってもいいことになり



聞き手 西山 裕康 理事長

西山 私も外科出身ですが、新型コロナウイルスへの対応には、感染制御が重要で、感染症専門医は、診療科を超えて必要だと感じました。

本田 日本では、外科医が術後の管理まですべて行わないといけません。私も侵襲の高い手術後には、水分・代謝・栄養管理や抗生剤の使用方法など、専門医のアドバイスがあればいつも感じています。

医療機関がまとまり 診療報酬増額を訴えよう

西山 今回、これまでの政府による医療費抑制政策の問題点が明らかになりました。

本田 その通りです。東京女子医大でボーナスが支払われず400人の看護師が退職希望というセンセーショナルなニュースがありました。大学だけが悪いように報道されましたが、そもそも問題点は、病院経営を支える診療報酬が低すぎることです。公立・公的、民間を問わず、すべての病院はぎりぎりの採算で運営している状態です。特に公立・公的病院は赤字幅が大きいのですが、多くが自治体の繰入金で支えられています。このことは、赤字

で苦しむ民間病院には不平等に映り、公立・公的病院との間に分断を生んでしまっています。しかし、このコロナですべての病院の経営が一層厳しい状況に陥っています。西山 同様に診療所も通院患者数の減少や感染防止対策費の増加で苦しんでいます。本田 今こそ、医療提供体制を守るために、医療機関への診療報酬を引き上げようという方向で、すべての医師がまとまれるビッグチャンスだと思います。

医師不足を認めない 「働き方改革」

西山 医師数と医療費の抑制を続けてきた安倍政権の医療政策を振り返っていかげんでしょうか。

本田 まずは医師の働き方改革が大問題です。昨年1月、厚労省が初めて行った勤務医の労働時間調査で、勤務医のうち4割が過労死ライン、1割が過労死ラインの倍を超えて働いていることが明らかになりました。医師不足

は偏在と言っていた厚労省がよくこんなデータを隠面もなく公表できたものです。この調査結果にも関わらず、医学部定員を削減しようというのです。西山 地域医療構想では急性期病床が削減されています。本田 日本の病床数は他国と比べて多いと言われます。これまで比較されていた国はいつもアメリカでした。今回、新型コロナウイルス関連の論考では、他の国の病床数も示されており、日本の病床数が最も多い一方で、新型コロナウイルス対策がうまくいっている韓国やドイツなどの病床数も相当多いのです(図1)。逆に病床数が少ないアメリカ、スペインなどは、コロナ対応に苦慮しています。病床数が多いことは、必要ならばすぐに入院できるということであり、決してマイナスではないのです。一方、日本では、ICUが非常に少なく、大きな問題ですが、医師も看護師も足りていないので、重症者を診る病床は増やせません。また、勤務医の負担軽減策として、フィジシャンアシスタント(PA)などの導入も必要です。さらに、日本はフリーアクセスと言いますが、いざいざというときに相談する医療機関が決まっていな国民が多いです。生まれたときから死ぬまで、一人ひとりに関わる「家庭医」の導入も必要ではないでしょうか。

問題を広く知らせよう

西山 このような状況改善のため、私たちは何をすべきでしようか。

本田 まずは先進国最低レベルの医師数・医療費、診療報酬という現実を広く知らせることです。最近、調べたところによると、上部消化管内視鏡検査に対する報酬は、アメリカでは8万4870円、ドイツでは3万7666円に、日本では1万1400円に過ぎません(図2)。一方、日本の薬価は、イギリスの2倍です。胃がんの腹腔鏡手術は80万円前後なのに、ある種の抗がん剤は年間1000万円を超えます。国際的に見て、われわれ医師の技術料は低いのに、薬代は高い。そして、製薬企業はとも非常

に高い利益を得ています。こういう理不尽な現状のデータを、医療関係者が広く共有していくことが重要です。『感染症は僕らの世界をいかに変えてきたのか』という本によると、感染症は人類が大きく変わる契機になってきました。今回の新型コロナウイルスも、今の世界を大きく変える可能性があります。性があると感じています。西山 医療への関心が高まっている今、発信のチャンスというところです。本田 私はこれが日本の政治と社会を変えるラストチャンスだと思っています。福島第一原発事故で、ドイツは脱原発を決めました。日本は原発再稼働を進め、復興よりオリンピックを優先してしま

庭医は、医療費抑制に利用される点に警戒しなければなりません。患者さんからのニーズはあると思います。西山 まず、医療関係者が分断されずに改善を求めていくことです。本田 宇沢弘文東大名大学教授は、社会的共通資本である医療が、市場原理により危機に向かうと憂っていました。また、ドイツの医師フィルヒョウは「医療はすべて政治であり、政治とは大規模な医療にほかならない」と宣言し、公衆衛生の改善を強く訴え、ベルリンに近代的な上・下水道を作るために政治家になりました。生活環境も保育も介護も全て政治です。

さらに、九州大学法学部の内田博文教授の言葉「国策に奉仕する医療は、科学の名に値しない。統治のための技術ではない」「医療・医療提供者が国策に奉仕せられることは、国民の命が国策に奉仕せられるということ」を医療者全員に認識してほしいと思います。西山 医師の責務とは何か、再確認すべきですね。解散総選挙が近いという話もあります。国民が政治を変える最も大きな手段はやはり選挙です。本田 投票率の高い国家は、社会保障を充実させる福祉国家が多いのです。医療関係者、国民すべてが政治について考えて投票をする国にならないといけないと思います。絶対諦めてはなりません。

西山 仰る通りです。本日はありがとうございました。

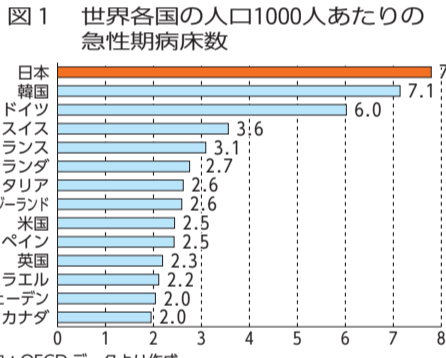


図1 世界各国の人口1000人あたりの急性期病床数

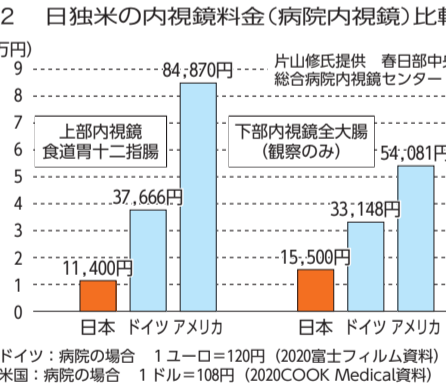


図2 日独米の内視鏡料金(病院内視鏡)比較

新型コロナウイルス 流行中でも いつも通り 医療機関を 受診しましょう



新型コロナウイルス感染症が拡大しても…

- **糖尿病や高血圧症などの慢性疾患**をきちんと管理することは、新型コロナの重症化予防につながります。これまで通りかかりつけ医を受診しましょう。
- **がん検診や生活習慣病健診**を受けないと、がん発見の遅れや病気の進行などにつながります。定期的な検診を受けましょう。
- **お口の中の健康**は体の抵抗力を強め、感染予防につながります。歯の痛みなどがまんせず早期に歯科治療を受けましょう。
- **予防接種**を受けていない子どもが増えています。予防接種スケジュールを変更すると、取り返しがつかないこともあります。かかりつけの小児科とよく相談し、スケジュール通りに予防接種を受けましょう。
- **不安、気分の落ち込み、不眠**などの症状を訴える方が、自粛生活で増えています。気になるときは精神科や心療内科、かかりつけ医に相談しましょう。



私たちの医療機関では十分な感染防止対策を行っています。
安心してこれまで通り受診してください。

(発熱等の症状のある方は医師やスタッフの指示に従って受診してください)